

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び昭島市財政状況の公表に関する条例（昭和50年昭島市条例第3号）の規定に基づき、昭島市における令和3年度決算の状況及び令和4年度上半期の財政状況を公表する。

令和4年11月30日

昭島市長 白井伸介

まえがき

市は、財政の状況について市民の皆さんにお知らせするため、そのあらましについて毎年定期的（5月及び11月の2回）に公表しています。

今回は、令和3年度の決算状況及び令和4年度上半期（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）における歳入・歳出予算の執行状況、市税負担と市民サービス支出の状況並びに市有財産、基金や市債の状況などについてお知らせします。

令和3年度決算の状況

1 一般会計決算の概要

一般会計は、市税のほか国庫支出金、都支出金や市債などの財源により、福祉、教育、環境や道路・公園等の公共施設の整備など、特別会計や水道事業会計を除き、市政全般の事業分野を経理する会計です。

一般会計決算の状況は、「表1」に示すとおりです。歳入総額は528億9,314万2千円で、歳出総額は495億8,146万1千円となりました。

決算収支は、形式収支で33億1,168万1千円の黒字となり、令和4年度に繰り越すべき財源7,213万円を差し引いた実質収支も32億3,955万1千円の黒字となりました。

2 一般会計決算の特徴

(1) 決算は前年度と比較して歳入が6.4%減、歳出が9.4%減

歳入では、市税や地方交付税が増加したものの、国庫支出金や繰入金などが減少したことにより全体では減となりました。歳出においては、特別定額給付金などの総務費が減少したことにより減となりました。

(2) 市税は前年度比3.9%増

市税収入は、法人市民税が大幅に増加したことにより、市税全体としては7億7,083万5千円の増となりました。

(3) 12年連続普通交付税の交付団体に

地方交付税のうち普通交付税は、平成22年度から12年連続して交付団体となり、9億6,073万3千円の交付を受けました。また、特別交付税は1億1,278万5千円の交付を受け、地方交付税全体としては前年度に比べ7億2,796万1千円の増となりました。

(4) 公債費は保健福祉センター建設事業債の減などにより減少

公債費は、臨時財政対策債やアキシマエンス整備事業債などの元利償還金の増があるものの、保健福祉センター建設事業債などの元利償還金の減などにより、前年度に比べ1億1,477万5千円の減となりました。

3 令和3年度に行った主な事業

(1) 明るい地域社会の形成

○個人番号カード交付事務	7,715万6千円
○東中神駅前備蓄倉庫新築等工事	5,660万6千円
○防災ガイドブック作成・配付	666万5千円
○市民総合交流拠点施設整備	443万6千円

(2) 健康と福祉の充実

○新型コロナウイルスワクチン接種	15億9,189万9千円
○住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給	11億1,203万3千円
○保育所等整備費補助	3億4,055万4千円
○市内介護事業所等PCR検査	1億5,265万9千円
○子育て世帯生活支援特別給付金支給	1億2,497万7千円
○新型コロナウイルス感染症自宅療養者等支援	938万3千円

(3) 教育・文化・スポーツの充実	
○小・中学校体育館空調機器設置	3億1,789万3千円
○中学校給食施設整備	2億2,642万8千円
○小・中学校コンピュータ教育(GIGAスクール)	1億3,933万2千円
○大神会館外壁等改修工事	8,368万7千円
(4) 循環型社会の形成	
○清掃センター焼却施設補修	1億9,947万4千円
○立川基地跡地昭島市地区緑道整備工事	3,307万5千円
○航空機騒音測定機器整備	649万円
○可燃ごみ処理施設整備計画策定に向けた基本調査	366万3千円
(5) 快適な都市空間の整備	
○都市計画道路3・4・1号整備	1億4,691万円
○市道昭島21号及び市道昭島23号道路改修工事	6,663万6千円
○交通事業者緊急支援	1,069万円
(6) 産業の活性化	
○新型コロナウイルス感染症対策応援金	1億600万円
○キャッシュレス決済ポイント還元	1億529万9千円
○中小企業事業資金融資利子等補助	1,500万5千円
(7) その他	
○デジタル化推進計画策定	655万7千円
○公有財産利活用調査	528万円

4 財政指標

財政状況を示す財政指標は、「表2」のとおりです。

令和3年度の経常収支比率は、都内26市の平均を3.7ポイント下回り、84.1%となりました。また、前年度の92.4%と比較して8.3ポイント下回りました。

5 特別会計決算の状況

特別会計については、「表3・4・5・6」に示すとおりです。

令和4年度上半期の財政状況

1 一般会計

令和4年度の上半期における一般会計の歳入・歳出予算執行状況は、「表7」のとおりです。また、5回の補正予算（補正合計額63億6,280万円の増額）の編成を行い、前年度からの繰越額3億9,788万円を含めた予算現額は、529億6,468万円となっています。上半期の補正予算の主な内容は、「表8」のとおりです。

(1) 歳入

歳入の状況は、「表7」に示すとおりです。歳入の収入済額は237億3,201万8千円で、予算現額に対する収入率は44.8%となっています。前年同期と比較すると12億6,290万7千円（5.6%）の増となっています。

市税の収入済額は115億6,075万9千円で、収入率は58.5%となっています。この市税は、個人市民税や固定資産税の増はあるものの、法人市民税の減により、前年同期と比較して3億8,287万2千円（3.2%）の減となっています。このほか、地方消費税交付金14億8,289万円、国庫支出金31億4,987万4千円、都支出金19億3,263万3千円などが収入済となっています。また、市は平成21年度以来13年ぶりに、国から普通交付税の交付を受けない不交付団体となりました。これは令和3年度の一時的な法人市民税の増収によるものであり、令和5年度以降は再び交付団体となることが見込まれます。

(2) 歳出

歳出の状況は、同じく「表7」に示すとおりです。歳出の支出済額は199億5,206万3千円で、予算現額に対する執行率は37.7%となっています。前年同期と比較すると29億5,303万1千円（17.4%）の増となっています。歳出予算額の49.6%を占める民生費の支出済額は92億6,127万4千円で、執行率は35.2%となっています。このほか、総務費34億426万1千円、衛生費19億6,362万8千円、土木費11億7,062万円、教育費22億8,230万円などが支出済となっています。

この上半期に支出される経費は、法令の規定等により支出が義務づけられている経常経費が多く、道路整備や学校施設整備などの建設事業費の支出については、工期が長期間に及ぶものが多いため、下半期

に集中します。

2 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

この状況は、「表9」のとおりです。市税は当初予算額において歳入総額の約4割を占める基幹的収入となっていますが、市民一人当たりの負担額に換算すると、10万1,208円になります。

一方、市民サービスの維持向上のために支出された費用は、市民一人当たりで換算すると17万4,669円になっています。このうち福祉関係費は8万1,077円、教育関係費は1万9,980円などとなっています。これらの費用は、市税のほか国庫支出金、都支出金などで賄われています。

3 市有財産の状況

市では、市庁舎、道路、公園、学校などの土地や建物を所有しています。また、昭島市育英会や社会福祉法人昭島市社会福祉事業団への出資金などがあります。その状況は、「表10」のとおりです。

4 基金の状況

市には、年度間の財源調整を図るための財政調整基金のほか、公共施設の整備や職員退職手当などの特定の目的のため積み立てている特定目的基金があります。

「表11」に示すとおり、財政調整基金は85億5,512万4千円、特定目的基金は94億2,775万円、特別会計運営基金は15億1,405万1千円となっており、基金総額では194億9,692万5千円の残高となっています。これを市民一人当たりで換算すると、17万684円の貯金があることとなります。

5 市債の状況

学校、道路、公園、市立会館などの公共施設の整備には、一時的に多額の費用が必要となります。その費用の全額を単年度の市税や国庫支出金、都支出金などで賄うと、現在の市民の皆さんが多大な負担をすることになります。これらの公共施設は将来にわたり長期的に利用するものですから、その費用を公平に将来の市民の皆さんにも負担していただくという考えで、建設事業債として国、都及び金融機関などから借入れを行っています。このほかに、臨時財政対策債など財源不足を補うために

特例で認められる地方債の借入れを行うこともあります。

「表12」に示すとおり、173億7,420万6千円の市債残高があります。市民一人当たり換算すると、15万2,101円の借金があることとなります。

6 一時借入金の状況

年度途中において、歳入と歳出の時期的な収支のズレなどから生じる一時的な現金の不足を補うために借り入れる資金のことで、年度内に償還をしなければならず、複数年にわたって借り入れることができる市債とは区別されます。その状況は「表13」のとおりです。

7 特別会計

市は、地方自治法第209条第2項の規定等により、特定の事業を行うため、又は特定の歳入をもって特定の歳出に充当するため、一般会計とは別に4つの特別会計を設置し、その経理を明確にしています。

令和4年9月末日現在における各特別会計の執行状況は次のとおりです。

(1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入している市民（被保険者）の保険を経理する会計で、歳入歳出の状況は、「表14」に示すとおりです。

収入済額は43億3,425万1千円で、予算現額に対する収入率は34.6%となっています。このうち、被保険者からの保険税は7億9,669万8千円で、収入率は39.6%となっています。

一方、支出済額は42億281万8千円で、予算現額に対する執行率は33.6%となっています。この支出の大部分が保険給付費及び国民健康保険事業費納付金で41億1,015万円となっており、支出済額の97.8%を占めています。

(2) 介護保険特別会計

主に高齢者の介護を必要とする市民のための介護保険を経理する会計で、歳入歳出の状況は、「表15」に示すとおりです。収入済額は39億8,708万9千円で、予算現額に対する収入率は37.5%となっています。このうち、保険料は10億6,226万3千円で、収入率は48.6%とな

っています。

一方、支出済額は40億1,337万7千円で、予算現額に対する執行率は37.8%となっています。この支出の大部分が保険給付費で36億9,185万9千円となっており、支出済額の92.0%を占めています。

(3) 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者世代と現役世代の負担を明確にした、公平で分かり易い独立した医療制度を運営する会計で、歳入歳出の状況は、「表16」に示すとおりです。収入済額は11億2,281万5千円で、予算現額に対する収入率は39.1%となっています。主な収入は、後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は9億1,927万8千円で、予算現額に対する執行率は32.0%となっています。この支出の大部分が広域連合納付金で8億6,113万6千円となっており、支出済額の93.7%を占めています。

(4) 中神土地区画整理事業特別会計

中神駅北側区域の区画整理事業を実施するために設けられた会計で、歳入歳出の状況は、「表17」に示すとおりです。収入済額は1億7,872万4千円で、予算現額に対する収入率は24.2%となっています。主な収入は、一般会計からの繰入金及び繰越金となっています。

一方、支出済額は1億6,899万8千円で、予算現額に対する執行率は22.9%となっています。

むすび

以上が、令和3年度決算及び令和4年度上半期の財政状況のあらましです。

歳入では市税収入などの動向は不透明であり、経常一般財源額の大幅な回復が見込めない一方、歳出では中学校給食施設整備事業や市民総合交流拠点施設の整備など、並行して進めなければならない普通建設事業費への対応に加え、障害者自立支援給付費や保育園の待機児童解消策の推進などによる扶助費の増、脱炭素社会・環境負荷低減社会実現に向けた取組など、引き続き多額の財源不足が見込まれており、補填のために臨時財政対策債の借入れや基金の取崩しなどを行うことを余儀なくされています。さらに、平成29年3月に策定した公共施設等総合管理計画を受けて、公共施設の更新や統廃合に係る経費が今後見込まれる状況にあ

り、引き続き大きな財政需要を抱えています。また、新型コロナウイルス感染症や物価高騰・燃料費高騰対策、多発する自然災害などに対応するとともに、質の高い魅力にあふれた「新しい昭島」のまちづくりを進めることも重要な課題となっています。

こうした厳しい財政状況の中で、今後もより一層効率的・効果的な予算配分・予算執行を行い、自主・自立した行財政の運営を目指すとともに、更なる市民サービスの維持・向上に努めてまいります。

令和3年度 決算状況

表1 一般会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 市 税	20,183,600	20,669,603	39.1%	102.4%	486,003
2 地方譲与税	163,101	176,518	0.3%	108.2%	13,417
3 利子割交付金	22,000	20,355	0.0%	92.5%	△ 1,645
4 配当割交付金	107,000	145,968	0.3%	136.4%	38,968
5 株式等譲渡所得割交付金	93,000	178,174	0.3%	191.6%	85,174
6 法人事業税交付金	200,000	278,931	0.5%	139.5%	78,931
7 地方消費税交付金	2,500,000	2,665,577	5.0%	106.6%	165,577
8 ゴルフ場利用税金交付金	25,000	26,141	0.1%	104.6%	1,141
9 自動車取得税金交付金	1	0	0.0%	0.0%	△ 1
10 環境性能割交付金	39,000	39,072	0.1%	100.2%	72
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	14,211	14,199	0.0%	99.9%	△ 12
12 地方特例交付金	279,479	211,019	0.4%	75.5%	△ 68,460
13 地方交付税	1,020,733	1,073,561	2.0%	105.2%	52,828
14 交通安全対策特別交付金	13,000	17,356	0.0%	133.5%	4,356
15 分担金及び負担金	273,778	266,351	0.5%	97.3%	△ 7,427
16 使用料及び手数料	869,319	830,276	1.6%	95.5%	△ 39,043
17 国庫支出金	15,361,513	15,153,444	28.7%	98.6%	△ 208,069
18 都支出金	7,125,058	7,082,481	13.4%	99.4%	△ 42,577
19 財産収入	43,360	37,574	0.1%	86.7%	△ 5,786
20 寄附金	31,000	18,928	0.0%	61.1%	△ 12,072
21 繰入金	1,335,251	349,277	0.7%	26.2%	△ 985,974
22 繰越金	1,826,872	1,826,873	3.5%	100.0%	1
23 諸収入	342,555	445,064	0.8%	129.9%	102,509
24 市債	1,552,600	1,366,400	2.6%	88.0%	△ 186,200
歳入合計	53,421,431	52,893,142	100.0%	99.0%	△ 528,289

【歳出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 議会費	364,231	344,779	0.7%	94.7%	0	19,452
2 総務費	7,224,679	6,988,573	14.1%	96.7%	5,720	230,386
3 民生費	27,233,391	25,341,967	51.1%	93.1%	320,230	1,571,194
4 衛生費	6,128,342	5,426,733	10.9%	88.6%	71,390	630,219
5 労働費	76,049	74,064	0.2%	97.4%	0	1,985
6 農林費	54,805	49,782	0.1%	90.8%	0	5,023
7 商工費	447,687	362,782	0.7%	81.0%	0	84,905
8 土木費	2,206,215	1,983,567	4.0%	89.9%	540	222,108
9 消防費	1,529,960	1,502,034	3.0%	98.2%	0	27,926
10 教育費	6,123,254	5,546,631	11.2%	90.6%	0	576,623
11 災害復旧費	1	0	0.0%	0.0%	0	1
12 公債費	1,964,218	1,960,549	4.0%	99.8%	0	3,669
13 予備費	68,599	0	0.0%	0.0%	0	68,599
歳出合計	53,421,431	49,581,461	100.0%	92.8%	397,880	3,442,090

市民の市税負担と市民サービス支出の状況

(一般会計 収入・支出済額より)

区 分	1人当たり	1世帯当たり
市 税 負 担 額	181,585円	371,155円
市民サービス支出額	435,578円	890,312円

※令和4年1月1日現在の人口と世帯数を用いて求めています。(113,829人・55,690世帯)

(1)市民の税負担額の状況

市 税 の 科 目	収 入 済 額 (千円)	構 成 比	1人当たり の負担額 (円)	1世帯当たり の負担額 (円)
市 民 税	9,597,294	46.4%	84,313	172,335
固 定 資 産 税	8,631,651	41.8%	75,830	154,995
軽 自 動 車 税	144,677	0.7%	1,271	2,598
市 た ば こ 税	777,964	3.8%	6,835	13,969
都 市 計 画 税	1,518,017	7.3%	13,336	27,258
合 計	20,669,603	100.0%	181,585	371,155

(2)市民への行政サービス支出額の状況

予 算 科 目	支 出 済 額 (千円)	構 成 比	1人当たり のサービス支出額 (円)	1世帯当たりの サービス支出額 (円)
総 務 費	6,988,573	14.1%	61,395	125,491
民 生 費	25,341,967	51.1%	222,632	455,054
衛 生 費	5,426,733	10.9%	47,674	97,446
土 木 費	1,983,567	4.0%	17,426	35,618
消 防 費	1,502,034	3.0%	13,195	26,971
教 育 費	5,546,631	11.2%	48,728	99,598
公 債 費	1,960,549	4.0%	17,224	35,205
そ の 他	831,407	1.7%	7,304	14,929
合 計	49,581,461	100.0%	435,578	890,312

表2 財政指標

財政指標	昭島市	26市平均	備 考
経常収支比率	84.1%	87.8%	経常的な一般財源を経常的経費に充てた割合。 (一般的に70%~80%が適正水準といわれています。)
財政力指数 (単年度)	0.970 (0.943)	0.981 (0.942)	普通交付税算定上の基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合の過去3年間の平均値です。この指数が単年度で1を下回ると普通交付税が交付されます。昭島市においては、平成22年度から12年連続で交付されています。

財政力指数（過去3年間の平均値）・経常収支比率の過去5年間の推移

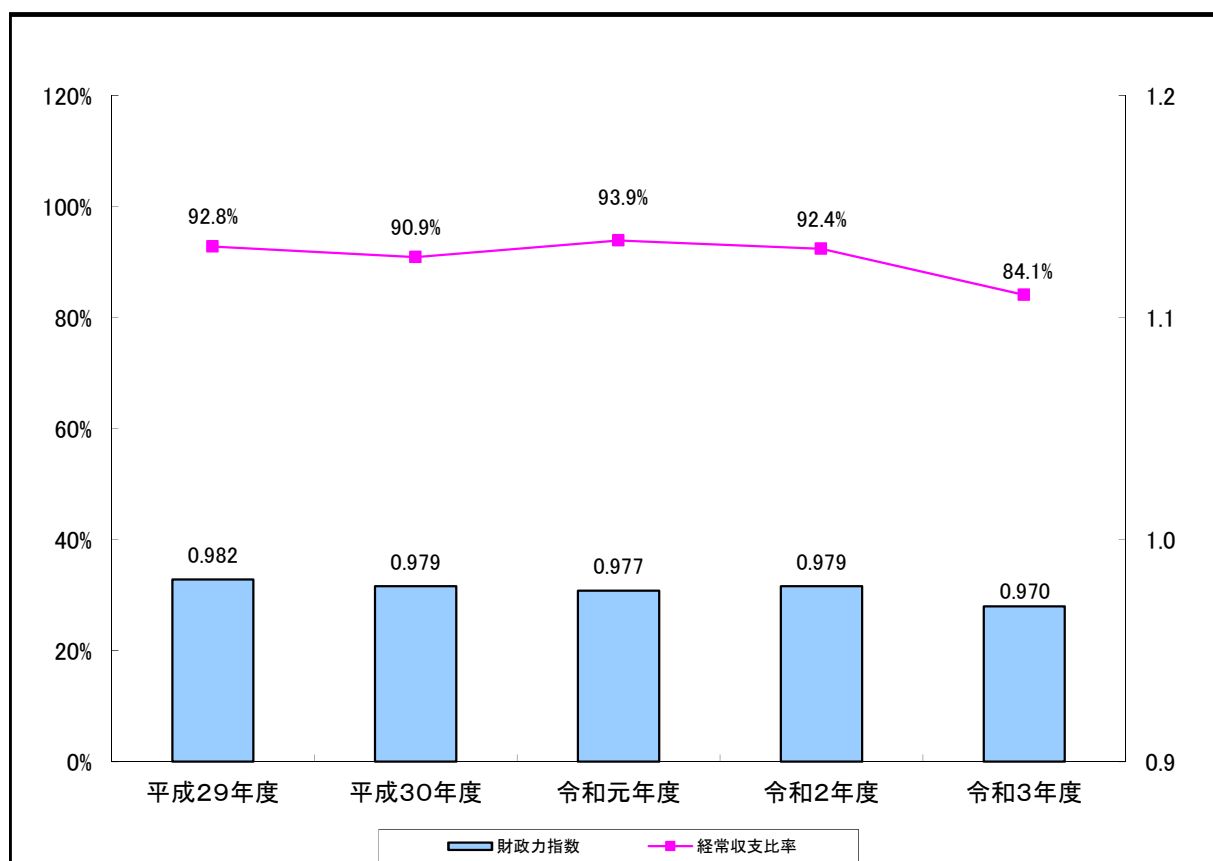


表3 国民健康保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 国民健康保険税	2,020,946	2,122,956	18.1%	105.0%	102,010
2 一部負担金	1	0	0.0%	0.0%	△ 1
3 国庫支出金	1	3,702	0.0%	370200.0%	3,701
4 都支出金	8,473,740	7,865,719	66.9%	92.8%	△ 608,021
5 財産収入	264	17	0.0%	6.3%	△ 247
6 繰入金	1,447,000	1,440,182	12.3%	99.5%	△ 6,818
7 繰越金	307,333	307,332	2.6%	99.9%	△ 1
8 諸収入	14,047	12,273	0.1%	87.4%	△ 1,774
歳入合計	12,263,332	11,752,181	100.0%	95.8%	△ 511,151

【歳出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	181,492	162,221	1.4%	89.4%		19,271
2 保険給付費	8,434,918	7,676,635	66.9%	91.0%		758,283
3 国民健康保険事業費納付金	3,195,500	3,195,338	27.8%	99.9%		162
4 共同事業拠出金	2	0	0.0%	10.3%		2
5 保健事業費	122,577	112,082	1.0%	91.4%		10,495
6 基金積立金	179,967	179,720	1.6%	99.9%		247
7 公債費	10	0	0.0%	0.0%		10
8 諸支出金	147,630	144,646	1.3%	98.0%		2,984
9 予備費	1,236	0	0.0%	0.0%		1,236
歳出合計	12,263,332	11,470,642	100.0%	93.5%	0	792,690

表4 介護保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 保険料	2,168,399	2,157,475	21.7%	99.5%	△ 10,924
2 国庫支出金	2,089,691	2,000,317	20.1%	95.7%	△ 89,374
3 支払基金交付金	2,567,181	2,396,070	24.1%	93.3%	△ 171,111
4 都支出金	1,446,306	1,381,340	13.9%	95.5%	△ 64,966
5 財産収入	367	22	0.0%	5.9%	△ 345
6 繰入金	1,770,000	1,682,031	16.9%	95.0%	△ 87,969
7 繰越金	320,944	320,943	3.3%	99.9%	△ 1
8 諸収入	2,145	894	0.0%	41.7%	△ 1,251
歳入合計	10,365,033	9,939,092	100.0%	95.9%	△ 425,941

【歳出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	242,084	212,174	2.2%	87.6%		29,910
2 保険給付費	9,257,067	8,648,922	89.6%	93.4%		608,145
3 財政安定化基金拠出金	1	0	0.0%	0.0%		1
4 地域支援事業費	431,032	363,110	3.7%	84.2%		67,922
5 基金積立金	220,242	219,869	2.3%	99.8%		373
6 公債費	20	0	0.0%	0.0%		20
7 諸支出金	214,415	211,678	2.2%	98.7%		2,737
8 予備費	172	0	0.0%	0.0%		172
歳出合計	10,365,033	9,655,753	100.0%	93.2%	0	709,280

表5 後期高齢者医療特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	1,126,277	1,164,297	44.6%	103.4%	38,020
2 広域連合支出金	90,938	90,895	3.5%	99.9%	△ 43
3 繰入金	1,384,000	1,307,895	50.2%	94.5%	△ 76,105
4 繰越金	29,215	29,214	1.1%	99.9%	△ 1
5 諸収入	13,594	14,775	0.6%	108.7%	1,181
歳入合計	2,644,024	2,607,076	100.0%	98.6%	△ 36,948

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	52,254	47,456	1.9%	90.8%		4,798
2 広域連合納付金	2,438,057	2,360,977	92.7%	96.8%		77,080
3 保健等事業費	117,498	105,100	4.1%	89.4%		12,398
4 諸支出金	33,215	33,126	1.3%	99.7%		89
5 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
歳出合計	2,644,024	2,546,659	100.0%	96.3%	0	97,365

表6 中神土地区画整理事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 使用料及び手数料	2,500	2,986	1.0%	119.4%	486
2 国庫支出金	37,500	13,950	4.7%	37.2%	△ 23,550
3 都支出金	15,000	6,975	2.3%	46.5%	△ 8,025
4 繰入金	323,520	270,000	90.3%	83.5%	△ 53,520
5 保留地処分金	0	0	0.0%	0.0%	0
6 繰越金	5,006	5,006	1.7%	99.9%	0
7 諸収入	2	0	0.0%	26.1%	△ 2
歳入合計	383,528	298,917	100.0%	77.9%	△ 84,611

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	136,630	129,920	53.3%	95.1%		6,710
2 事業費	245,664	113,024	46.3%	46.0%	51,200	81,440
3 公債費	35	0	0.0%	0.0%		35
4 諸支出金	1,006	1,006	0.4%	99.9%		0
5 予備費	193	0	0.0%	0.0%		193
歳出合計	383,528	243,950	100.0%	63.6%	51,200	88,378